

1.アプリ起動

ProcesseMining.exeをクリックし、アプリケーションを起動します。



2. 初期画面(データインポート画面)

アプリを起動すると、データインポート画面が表示されます。

左下の「+データーインポート」ボタンを押下した場合も、この画面が表示されます。



「ファイル選択」ポタンを押すると、エクスプローラーが開きます。 対象のCSVファイルをインポートします。

インポート可能なデータは、csvファイルのみとなります。 データの形式は、下記の通りです。

	カラム名	形式
1列目:	case_id	全角半角可
2列目:	activity	全角半角可
3列目:	timestamp	年-月-日 時:分:秒

理・ 新しいフォルダー						11 · 11
📕 Edgeliech 🛛 🖈 ^	48	状態	更新日時	推測	71X	
101_管理	Dolphin Emulator	0	2021/08/03 22:32	ファイル・フォルダー		
06_3#83.86 48	Edgeliech	0	2021/09/02 10:02	ファイル フォルダー		
07,テスト進捗開き	Office のカスタム テンプレート	0	2021/08/04 16:29	ファイルフォルター		
UB291	Python Scripts	ø	2021/10/27 15:04	ファイル フォルダー		
	Virtual Machines	0	2021/11/04 13:30	ファイル・フォルダー		
OneDrive - Person	Visual Studio 2017	0	2021/08/31 23:32	ファイル フォルダー		
3D オブジェクト ∮ ダウンロード	可用性の状態: Cのデバイ フォルダー: Backup Files.	スで使用可能 EtartPages, Templetes				

ヘッダー名が「case_id,activity,timestamp」から始まること。
 ヘッダー名がすべて半角小文字であること。

例えば

- この場合は、読み取り可能です。
- O case_id,activity,timestamp
- O case_id,activity,timestamp,Material,UserID

下記の場合は、エラーメッセージが表示され、読み取りできません。

- × Case_id,Activity,Timestamp 頭文字が大文字
- × CASE_ID,ACTIVITY,TIMESTAMP 全て大文字
- × case_id,activity,timestamp 小文字であるが全角

サンプルデータを用意してありますので、そちらをご覧ください。 参照:データ名

3. バリアントエクスプローラー

CSVファイルを正常に読み込むと、バリアントエクスプローラー、プロセスエクスプローラー、CASEデータが参照できるようにります。



No.	項目名	内容説明
1	業務バリエーション/プロセス表示領域	投入したデータをもとに、業務バリエーション/プロセスが表示されます。
2	バリエーション分析タブ	本タブの中で業務パリエーション分析、時間分析を可能にします。
3	プロセス分析タブ	頻度分析を可能とします。
4	データタブ	読み取ったCSVデータ一覧で表示します。
5	データタブ名称	インボートしたデータの名称が表示されます。(初期表示は、CSV名称)
6	表示設定ボタン	件数、所要時間(中央値、平均値)、総所要時間の表示切替ができます。 所要時間、総所要時間は、週・日・時間・分の表示の選択も可能です。
7	ケース数	データ集計後のケース数を表示します。
8	ズームボタン	+、-を押下することで、ズームイン、ズームアウトができます。
9	抽出結果	総ケース数に占める、選択しているケース数の割合を表示する。 表示中の業務パターン数の選択した値/総パリエーション数を表示する。
10	抽出結果に占める割合	抽出結果に占めるフィルタリングで抽出されたケースの割合を表示。 フィルタリングで抽出されたケース数/表示中の業務パターンのケース数を表示します。
11	抽出条件一覧	フィルタリング機能で設定した抽出条件の一覧が表示されます。
12	日付検索	業務バリエーションの日付の期間を指定できます。
13	表示中業務パターン数	同一ケースのパターンを順位表示しています。ゲージを操作し示パターン数の増減ができます。
14	業務パターン一覧表示	業務パターンの割合と所要時間の一覧が表示されます。
15	分析タブの名前の変更/分析データの削除 /エクスポート	分析タブをクリックして表示 抽出した条件のcsvのエクスポートを行う。

😠 Xsky			- 0 ×
🎽 みんプロ	ticket_log_data		総ケース数: 1604
呼び出し		プロセスエクスプローラ1 ・ Caseデータ	 ・ rサービス問い合わせ ・ ケースの74%で発気 ・ ホース内で1度報告 ・ 西部 ・ カーン内で1度報告 ・ 56件
ticket_log_data : ・ データをインボート		①緑の四角をクリックする。 ①緑の四角をクリックする。 ②フィルタ画面が表示される。	アプリクーションサポート 227月 10 アプリクーションサポート 227月 10 アプリクーションサポート 227月 10 ドクット更新 16月 ビタリワーレズナポート 69月 セロワークサポート 69月 ・ このアクティビティを通らない ・ このアクティビティで感らする ・ このアクティビティで感らする ・ このアクティビティで終らする 9月 ・ このアクティビティで終らする 9月 キャンセル 条件を追加
17 選択したアクティ	ビティ名選携	尺したアクティビティ名が表示されます。	

17	選択したアクティビティ名	選択したアクティビティ名が表示されます。
18	選択したアクティビティの割合	現在表示されているケースの中で、選択したアクティビティが発生する割合を表示します。
19	直前・直後のアクティビティ	選択したアクティビティの直前・直後に発生するアクティビティを表示します。
20	追加する抽出条件の選択	アクティビティにおけるフィルタリング(通る、通らない、開始、終了)ができます。 選択後、「条件を追加」ボタンを押下することで、条件を満たすデータが再描画されます。



抽出条件を設定すると、抽出条件一覧に設定した抽出条件が表示されます。 右の「×」を押すと、抽出条件が解除されます。



図には、下記の情報が表示されます。

- A. プロセスの始めと終わりを意味します。
- B. スタートから延びる矢印は、点線で表記されます。
- C. 各教務(アクティビティ)の名称が表示されます。
- D. Cのアクティビティを行った件数が表示されます。
- E. 各業務間の矢印 (コネクション) は、実線で表記されます。
- F. あるアクティビティから次のアクティビティにかかった所要時間が表示されます。



4. プロセスエクスプローラー

プロセスエクスプローラーを使用することで、通常業務内で起こる不要なプロセスを見つけることができます。

😪 Xsky		- 0 ×
▶ みんプロ	TICKET 1	總ケース数:1604
呼び出し 保存 nore1 i	バリアントエクスプローラ1 ・ プロセスエクスプローラ1 ・ Catetデータ ① ② ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	総クース部: 1604 1) ご 抽出条件(0) く 1) 単本期回日 第7日時本 アクティビディ割合 ④ 3(4) ② 82.5% ③ リビット ⑥ _{第57} ⑤ _{第5} - 電ッ丁
(+ ∓-9€1/#->)	4 (a) (a)	Эфорански Эфорански 8 63.9% 9 9 9 9 9 9 9 9 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10

No.	項目名	内容説明
1	プロセス表示領域	デフォルトでは、最も件数の多いパターンを表示します。この際のアクティビティ件数がVAと異なるの は、こちらは当該パリエーションとは関係なく、それぞれのアクティビティを通った件数(全てのパリエー ションで)が表示されるためです。
2	アクティビティ表示率	表示されているアクティビティの割合を表示します。
3	アクティビティ表示率 - リスト表示	リスト表示ボタンを押下すると、リスト表示画面サンブルのように発生頻度が高いアクティビティの降 順ソートで表示する。
4	アクティビティ表示率 - 検索	アクティビティを検索し、該当するワードを含むアクティビティを抽出表示する。
5	アクティビティ表示率 - 増	クリックすることで、表示されているアクティビティの次に多いアクティビティを表示する。 増減に伴い、 アクティビティ表示率も変動する。
6	アクティビティ表示率 - 減	クリックすることで、表示されているもので最も低い頻度のアクティビティを非表示にする。 増減に伴い、アクティビティ表示率も変動する。
7	アクティビティ表示率 - リセット	クリックすることで、アクティビティ表示率をデフォルト表示状態に戻す。
8	コネクション表示率	表示されているコネクションの割合を表示します。
9	コネクション表示率 - リスト表示	リスト表示ボタンを押下すると、リスト表示画面サンブルのように発生頻度が高いアクティビティ間接 続の降順ソートで表示する。 この中には全てのアクティビティ間接続情報を持ち、スクロールダウンし、最下部が最小頻度のアク ティビティ間接続となる。アクティビティ間接続をプロ
10	コネクション表示率 - 検索	アクティビティ間接続を検索し、該当するワードを含むアクティビティ間接続を抽出表示する。
11	コネクション表示率 - 増	クリックすることで、表示されているアクティビティの次に多いアクティビティ間接続を表示する。 増減 に伴い、アクティビティ間接続表示率も変動する。
12	コネクション表示率 - 減	クリックすることで、表示されているもので最も低い頻度のアクテイビティ間接続を非表示にする。 増 減に伴い、アクティビティ間接続表示率も変動する。
13	コネクション表示率 - リセット	クリックすることで、アクティビティ間接続表示率をデフォルト表示状態に戻す。
14	抽出条件一覧	フィルタリング機能で設定した抽出条件の一覧が表示されます。
15	日付検索	業務バリエーションの日付の期間を指定できます。





20		
21	選択したコネクションの割合	選択したコネクションが発生する割合を表示します。
22	追加する抽出条件の選択	コネクションにおけるフィルタリング(含む、含まない)ができます。
		選択後、「条件を追加」ボタンを押下することで、条件を満たすデータが再描画されます。

図に表示される内容は、

- A. プロセスの始めと終わりを意味します。
- B. スタートから延びる矢印は、点線で表記されます。
- C. 各教務(アクティビティ)の名称が表示されます。
- D. Cのアクティビティを行った件数が表示されます。
- E. 各業務間の矢印(コネクション)は、実線で表記されます。
- F. コネクションの件数を表示します。



5. Caseデータタブ

インポートしたデータを一覧で表示します。

- <i>M</i> / L	ticket	t_log_data	総ケース数:1604
	パリアント	・エクスプローラ1 ▼ プロセスエクスプローラ1 ▼ Case	データ
呼び出し	case_id	activity	timestamp
	IT0028	サービスデスク問合せ	2020-01-01 12:11
保存	IT0028	チケット登録	2020-01-01 12:21
PINIS	IT0028	ITサービス問い合わせ	2020-01-01 13:14
	IT0065	サービスデスク問合せ	2020-01-01 15:05
	IT0028	社内ITサービスサポート	2020-01-01 15:10
ticket_log_data	IT0065	チケット登録	2020-01-01 15:13
	IT0065	ITサービス問い合わせ	2020-01-01 18:10
	IT0062	サービスデスク問合せ	2020-01-02 09:36
	IT0062	チケット登録	2020-01-02 09:46
	IT0062	サーバサポート	2020-01-02 10:40
	IT0060	サービスデスク問合せ	2020-01-02 11:52
	IT0060	チケット登録	2020-01-02 12:00
	IT0010	サービスデスク問合せ	2020-01-02 15:24
	IT0010	チケット登録	2020-01-02 15:31
	IT0054	サービスデスク問合せ	2020-01-02 15:49
	IT0054	チケット登録	2020-01-02 16:03

6. 保存・呼び出し機能

インポートしたデータの保存ができます。 ※現在は抽出条件の保存ができません。

🔗 Xsky			
🎽 みんプロ	ticket_log	抽出条件の保存	×
呼び出し	パリアントエクス case_id	抽出条件名	196
保存	IT0028	ticket_log_data	×
ticket log data	IT0065 IT0028	キャンセル 保存	
anne og ann -	IT0065 IT0062		
	IT0062 IT0062		

保存ボタンを押下すると、「抽出条件の保存」画面が表示されます。 名前を指定して、保存ボタンを押すと現在の表示されているデータが保存されます。



呼び出しボタンを押下すると、保存したデータの一覧が表示されます。 呼び出したいデータのチェックボックスにチェックを入れ、「開く」ボタンを押すと、保存したデータを呼び出すことができます。 保存データー覧上で、保存データの名前の変更や、削除が可能です。